

- ◎ 農山漁村の案内に役立つ〔便利帳〕（北海道農政部）
- ◎ 地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）
 - ・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について
- ◎ 『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内（札幌商工会議所）
- ◎ 助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会）
- ◎ 活動支援情報（花と緑のネットワーク）

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎ＪＲ北海道車内誌「The JR Hokkaido」５月号の掲載情報

ＪＲ北海道車内誌には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。５月号では第１１回コンクールで優秀賞を受賞した「フレッシュ市場「花菜夢」（遠別町）」について紹介されています。

ＪＲにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

ＪＲ北海道ＨＰからＪＲ北海道車内誌（最新号）の電子ブックがご覧いただけます
（ＨＰトップページ↓より「観光」を選択し、下段より「ＪＲ車内誌」のバナーを選択）

<https://www.jrhokkaido.co.jp/>

「フレッシュ市場「花菜夢」」については、わが村ＨＰでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa0000019pd9-att/slo5pa0000019ppd.pdf

◎広報誌「開発こうほう」５月号の掲載情報

（一財）北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。５月号では第６回コンクールで優秀賞を受賞した「東鷹栖食品加工販売協議会」（旭川市）について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は（一財）北海道開発協会のＨＰよりご覧いただけますので、「わが村は美しくー北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご一読ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/>

「東鷹栖食品加工販売協議会」については、わが村HPでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/06/dantai1/6116.html>

【わが村コラム】

今回紹介するのは、日本3大湿原の1つ、サロベツ湿原を拠点としている活動している「認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク（豊富町）」（第6回コンクール奨励賞受賞団体）が事務局を務めるイベント「サロベツ・エコモ－DAY」についてです。

「サロベツ・エコ・ネットワーク」は、平成16年にサロベツの豊かな自然環境を保全し、次世代に引き継ぐことを目的に、地域住民や商工業者、行政職員、大学関係者などを会員として設立されました。地域と協働した様々な活動を行っており、地域の小中学生を対象にした自然体験プログラムやネイチャーガイドの実施などの環境教育活動、地域住民と協働した現地産ミズナラの植樹による稚咲内海岸砂丘林の再生を図る地域参加事業などを行っています。

「サロベツ・エコモ－DAY」は、多くの方々に湿原と農業の共生をより身近に感じてもらうためのイベントとして開催しており、“エコモ－”とは、エコロジーのエコ（ECO）と、牛の鳴き声（MOO）を掛け合わせた造語で、『エコ（自然）＋モ－（牛・農業）＝自然と農業の共生』、そんな意味が込められています。昨年は9月30日（土）に行われましたが、湿原や野鳥に関する講演や座談会をはじめ、雄大な自然のVR体験、豊富牛乳を使用したバター作り体験やクイズラリー、ハーベスターの展示コーナ



サロベツの自然と農業を満喫する一日

サロベツ・エコモ－Day

9月30日(土) 10:00~15:00

開催 場所 サロベツ湿原センター
レストハウスサロベツ

※荒天時は、室内イベントのみ実施
※詳細は裏面のイベントスケジュールをダウンロードしてください

ミラココパーク
豊富の牛乳を使って
バターの手作り体験ができます。
エトランボリンやボールプール
でもおもしろい遊び場です！

**自然再生パネル展
& クイズラリー**
クイズに答えて「飲むヨーグルト」
＆「約60年文サロベツ国立公園クイズ」
のどちらか！
※景観は先着順です。
（1日あたり1人1枚まで）

消防体験
火災予防運動のPRで消防の現場
で活躍している車がやってくる。
放水体験もできるよ！

夢工房のパン
地元のパン屋さんの
パンやクッキーを
販売します

**豊富温泉
紹介コーナー**
豊富温泉って
どんな温泉なの？

**北のシルクロード
と雄鷹飾り展**
宗谷圏図
が同時開催！！
展示期間：
9月10日～10月1日

**ハーベスター
展示コーナー**
牧草地で活躍している
大型のハーベスターが
近くで見られます！！

**VR体験 &
動画コーナー**
雄大な自然の
映像をこの目で！

**エコモ－Day
講演会**
14:00～14:40
「サロベツのチウウヒ」
講演者：清 達也
（豊富町立豊富中学校 教諭）
14:45～15:00
エコモ－座談会
講演者：本館長代理、豊富町役の生体で
「豊原と自然とのつながり」について話し
合います。

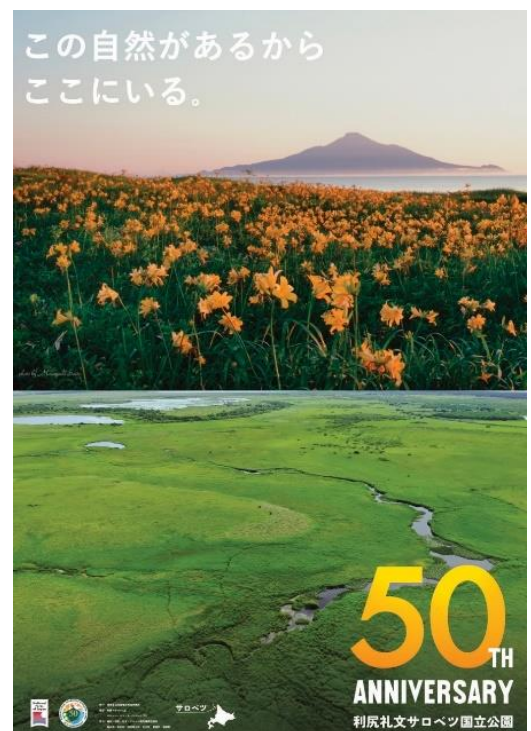
主催 エコモ－サポーター
協力 上サロベツ自然再生協議会、豊富町、豊富観光開発協議会、稚内地区消防事務組合豊富支署、（株）豊富牛乳公社、
北海道豊富高等学校、豊富温泉コンシェルジュ・デスク、豊富町観光協会、NPO法人ミラココ、野鳥の会
お問合せ先：サロベツ湿原センター TEL：0162-82-3232 mail：ecom@sarobetsu.or.jp

一、自然再生パネル展などが行われ、当日は、道内外から約350名の方が豊富町にあるサロベツ湿原センターを訪れ、興味深げに各コーナーを回っていました。「サロベツ・エコ・ネットワーク」は会場設営等の準備から、当日の来場者への案内、パネル等の説明など、「エコモーDAY」において大きな役割を果たしています。



今年9月にはサロベツ国立公園指定50周年を迎えます。そこで、「サロベツ・エコ・ネットワーク」代表の千葉 久さんに今後の活動・目標についてお聞きしたところ、「今後もサロベツ湿原センターを拠点に地域に根ざした活動を継続していくとともに、サロベツを大切に想ってくださる全国のファンの皆様に情報発信し、活動の輪をさらに広げていきたい」とのことでした。

「サロベツ・エコ・ネットワーク」ではエコモーDAYのほか、年間を通して各種ガイドツアーを企画・実施しています。皆さん是非この記念すべき年に現地まで足を運んで、サロベツ原野の自然をより深く、楽しく体感してみてはいかがでしょうか。



☆サロベツ・エコ・ネットワーク（天塩郡豊富町字豊富西6条6丁目）

【お問合せ】 0162-82-3950

☆サロベツ湿原センター（天塩郡豊富町上サロベツ8662番地）

【営業時間】（5月～10月） 9：00～17：00 休館日：なし

（11月～4月） 10：00～16：00 休館日：月曜日、12/29～1/3

【H P】 <http://sarobetsu.or.jp>

【わが村団体活動情報】

◎野菜直売所『にじいろファーム』今年の営業を開始しました！！（七飯町）

＜わが村団体名：にじいろファーム＞

七飯町桜町にある野菜直売所「にじいろファーム」は、地元で長く愛された直売所を引き継ぐ形で令和３年にオープン。会員農家約３０軒と協力して、山菜、果物などを含めて年間約１５０種類を販売しています。



今年も4月20日より営業を開始しました。現在は七飯町の特産品である白かぶや葉物野菜、山菜などをメインに新鮮な野菜などを揃えておりますので、ぜひお立ち寄りください。



皆様のご来店、心よりお待ちしております♪

【営業期間】 4月20日（土）～11月下旬頃まで

※営業期間中無休（冬季期間（12～3月）は休業）

【営業時間】 8：30～15：00まで

【住 所】 亀田郡七飯町桜町37-1

【お問合せ】 070-4002-5623（営業時間中のみ）

【S N S】 <https://www.facebook.com/nijiirfarm.4783/>



◎めむろファーマーズマーケット「愛菜屋」OPEN！

＜わが村団体名：JAめむろ（めむろファーマーズマーケット運営協議会）＞

生産者の顔が見えるファーマーズマーケットです！丹精込めてつくった安心・安全な野菜が並びます。

旬のものから珍しいものまで、地元の野菜や加工品などをたくさん販売しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

【営業期間】令和6年4月27日（日）

～11月30日（土）

【営業時間】9：00～17：00（変動あり）

※短縮営業期間（4月27日～6月30日、11月5日～11月30日）は16:00までの営業となります。

【定休日】月・木曜日（臨時営業の場合あり）

【場 所】芽室町東めむろ3条南1丁目1番地

『郷の食産ひろばめむろみのり～む』敷地内

【お問合せ】愛菜屋 ※営業期間のみ

TEL：0155-62-5315、



F A X : 0 1 5 5 - 6 2 - 0 8 0 8

【H P】 <http://www.ja-memuro.or.jp/farm/>



◎鶴居運動広場 今年4月27日オープン！（鶴居村）

<わが村団体名：（株）鶴居村振興公社 鶴居運動広場>

< 〃 : N P O 法人 美しい村・鶴居村観光協会 >

鶴居村にある「鶴居運動広場」は、約12haの広大なエリアに、大人から子供まで誰もが楽しめるパットゴルフ、テニスコートなどの体験型のアクティビティ、ゴーカートや白鳥ボートなどの乗り物の遊具施設も数多く、気持ち良い汗を流した後は野外で炭火バーベキューを楽しめます。

また、隣接するホテルグリーンパークつるいには温泉の日帰り入浴もあり、1日中楽しむことができます。ご家族で、お友達同士で、是非みなさん遊びに来てください！

【営業期間】 令和6年4月27日（土）～10月上中旬頃まで

【営業時間】 9：00～17：00（9月以降は16：30まで）

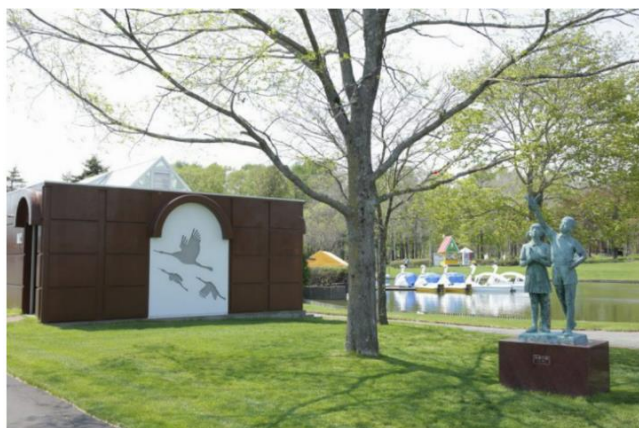
※冬期間及び雨天など悪天候の場合は休業します。

【所在地】 鶴居運動広場（阿寒郡鶴居村鶴居北1丁目3番地）

【お問合せ】 （株）鶴居村振興公社 TEL：0154-64-2840

鶴居運動広場 TEL：0154-64-2558

【H P】 <https://tsurui-kanko.com/spot/spot-115/>



【活動支援メニュー】

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマ

ーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第2四半期（7月～9月））

令和6年4月1日 ～ 令和6年5月20日

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【HP】<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内（札幌商工会議所）

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

北海道つながるモール～SOS掲示板～は、こちらからご覧ください↓

<https://sos.sapporo-cci.or.jp/sos-1.html>

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【HP】<https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

○助成金情報（公益財団法人 北海道地域活動振興協会HP）

公益法人、民間企業などの助成事業等が掲載されていますので、ご参考まで↓

【URL】<http://www.fureaizaidan.or.jp/SubsidyList.php>

○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【U R L】 https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/

< 編集後記 >

早いもので今年もあっというまに時が過ぎ5月になりました。5月といえばゴールデンウィークがありますが、皆様どのように過ごされるでしょうか。コロナ禍が終わり、円安を追い風に海外からの観光客が回復しており北海道民としては喜ばしい限りですが、北海道に住むものとしては目の前のゴールデンウィークはどこに遊びに行こうか悩ましいところです。

円安の話から派生しますが、個人的には中長期的には円安トレンドがつづくものと思っているため、自給率が高く地域資源が豊富な北海道にとってピンチはチャンスととらえ前向きに進んでいってほしいと願っている今日この頃です。（GWをどうしようか悩む人）

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlitt.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlitt.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。
